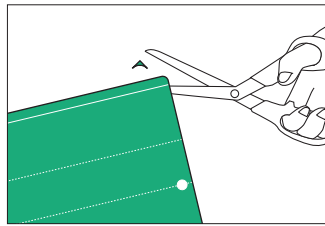
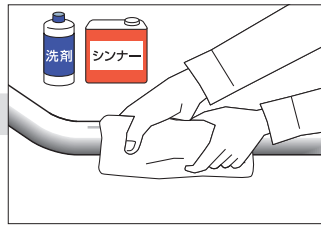


# 施工説明

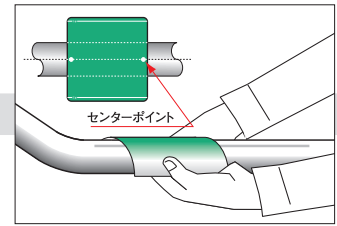
## ポリカーボネート製



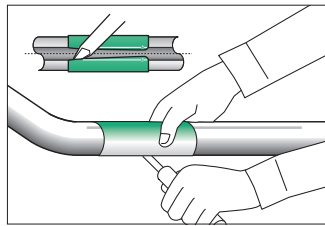
①手すりのφに合わせて  
標示板をカットし  
四隅の角を丸くカットする。



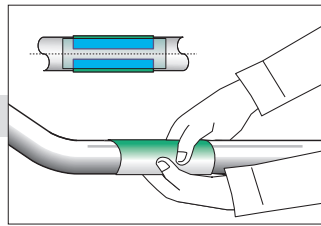
②手すりの清掃  
標示板を貼り付ける手すり部分の  
ゴミ、ホコリ、水分、油分などをよく  
落とし表面を清掃する。



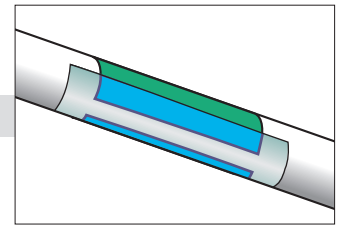
③巻き付ける  
手すりの頂点と標示板のセンター  
ポイントを合わせ、手すりになじま  
せながら巻き付ける。



④裏に押し込む  
溝のある手すりの場合は、標示板  
のつなぎめを溝の中に入れ込みド  
ライバー等で擦りつける。  
(貼り付け後、目隠しチューブで溝をうめて  
いただくとう剥離防止になります)



⑤補助テープを貼る  
同封の透明テープを貼る。

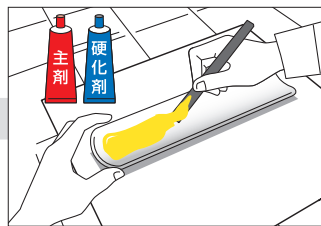


⑥完了

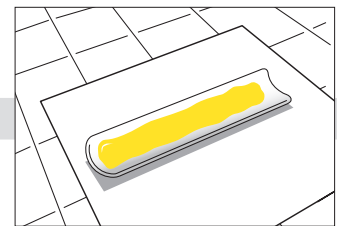
## ステンレス板製



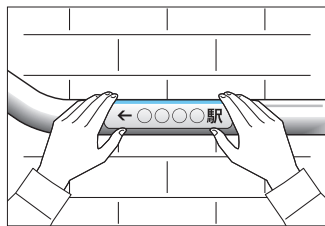
①手すりの清掃



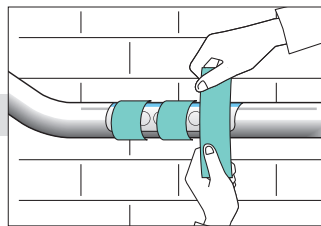
②標示板の裏面に**薄く**  
エポキシ系ボンドを塗る



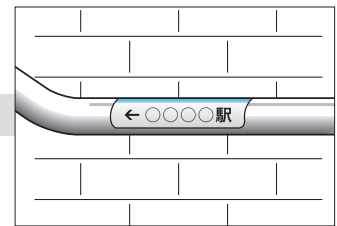
③説明書にしたがって、  
オープンタイムを取る



④手すりに装着



⑤養生テープで約1時間固定



⑥養生テープを剥がして完成

## ○ 施工上の注意点

- 冬場ステンレス製の手すりは、冷たくなり接着が悪くなります。手すりを暖めてから、施工を行って下さい。
- 手すりに凹凸があり平滑でない場合はあらかじめヤスリ等で調整して下さい。
- よごれ・油分等の付着は、接着不良の原因になります。必ず手すりの清掃を行って下さい。
- ご注文時に手すりのφを指示頂ければカットして出荷いたします。
- 手すりの材質や接着面積により、はがれやすい場合があります。その場合は手摺下部の幅2cm程を点字標示板のサイズに合わせヤスリがけして下さい。また、状況によってはボンド等の併用も有効です。